

感染性胃腸炎発生時の 拡大防止対策について

北海道留萌振興局保健環境部保健行政室健康推進課

住所：北海道留萌市住之江町2丁目1-2

電話：0164-42-8327 FAX：014-42-8216

感染拡大を防止するためのポイント

感染拡大要因1 「不十分な消毒処理」

ノロウイルス感染者のふん便中には1 gあたり100万個から10億個程度のノロウイルスが排泄され、おう吐物中にも1 gあたり100万個程度のノロウイルスが存在します。過去の集団感染事例からは、初期段階での嘔吐処理が完全でなかったため、感染が拡大したと推定されました。おう吐物処理の際は、おう吐物を十分に除去した後、ノロウイルスを適切に消毒することが感染拡大防止の重要なポイントです。

感染拡大要因2 「接触による感染」

患者の介護や嘔吐排泄物の処理などをした際には、手指がウイルスで汚染される場合や、消毒が不十分な汚物が環境の中に残っている場合があります。汚染された場所に接触した人の靴底や手指を介して、施設内の廊下やドアノブが汚染され、さらに感染が拡大します。

嘔吐物や排泄物などの処理時に、手袋・マスク・エプロンの着脱や手洗いに不徹底であると、感染が拡大する要因となります。

感染拡大要因3 「空気を介した感染」

嘔吐物などの除去・消毒が不十分な場合には、嘔吐物などが塵埃となって飛散し、空気を介して口に入り、感染の原因となることがあります。また、換気の悪い室内では、嘔吐時に発生したウイルスを含む飛沫がその場に留まり、感染が広がる場合があります。また、嘔吐物が乾燥すると（特にカーペット）、歩行によって乾燥粒子が舞い上がって手や足に付着することで、感染が拡大する原因になります。

1. ノロ対応セットの内容

ペーパータオル等

使い捨てエプロン
(水を通さないビニール製)

マニュアル



マスク

ビニール袋

塩素系消毒液
(作り方は次ページ)

使い捨ての手袋

1つのケアに
1つの物品
(同じ患者で
もケア毎に)

必要な物品を所定の場所に設置しておく

2. 消毒液の作り方



飲み物と間違える
ことのないよう
入れ物に消毒液で
あることを書きま
しょう

50倍消毒液

500mLのペットボトル1本に、ペットボトルの
キャップ2杯の塩素系消毒液を入れます。

※市販の塩素系漂白剤の多くは、塩素濃度が
約5%です。

使用方法：

吐物が付着した床、衣類、トイレなどの消毒

100倍消毒液

500mLペットボトル1本に、ペットボトルの
キャップ1杯の塩素系消毒液を入れます。

使用方法：

おもちゃ、調理器具、ドアノブ、便座など直
接手で触れる部分等の消毒に使用

3. 吐物処理の方法

- 1 汚染場所に人が近づけない
腕まくりをし、腕時計、指輪等をはずす。
手袋、マスク、エプロンを着用する。



- 2 処理後の吐物や物品を破棄する
ゴミ箱にビニール袋を入れ、
口を広げる。



- 3 50倍消毒液を入れたビニール袋を準備。



- 4 吐物をペーパータオル等で覆い
50倍消毒液をかける。
外側から内側に拭き取り面を
折り込みながら拭き取る。



拭き取り方によって汚染を広げる
ので注意



- 5 周囲1～2mも拭き取る。

無意識に靴底や手、膝等が汚染し
新たな感染源となる可能性もある
ので注意



6

拭き取ったペーパータオル等も
ビニール袋に入れ、50倍消毒液
を入れる。
袋の口をしっかり縛り、ビニール
袋をかぶせたバケツに入れる。



7

手袋、エプロン、マスクを脱ぎ、
(4.「手袋、エプロン等の脱ぎ方」を参照)
廃棄用のバケツに入れる。



8

内側(汚染されている面)を触らず
袋から空気が噴出しないよう静か
にしばり、所定の場所に捨てる。



※ 処理後は必ず手を洗いましょう。

※ 窓を開け換気しましょう

4. エプロン、手袋などの脱ぎ方

脱ぐ順番

①エプロン



手指消毒



②手袋



手指消毒



③マスク



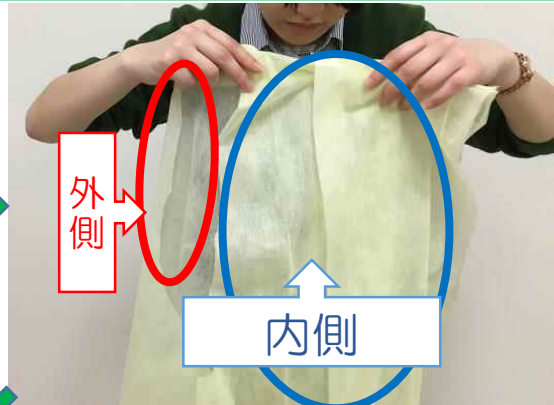
手洗い・手指消毒

①エプロンの脱ぎ方

1 後ろからエプロンを外す



2 外側（汚染されている面）に触れないよう注意しながらエプロンを小さくまとめる



3 手指消毒を実施する

②手袋の脱ぎ方

1 手袋の外側（汚染されている面）
に触れないよう注意する。



2 手袋の外側をつかむ



3 内側が表になるように
裏返しながらはずす



4 反対側の手袋の内側から
指をいれる



5 内側が表になるように
裏返しながらはずす



6 所定の場所へ破棄する



③マスクの脱ぎ方

- 1 汚染面に触れないよう注意しながら耳ひもからはずす。

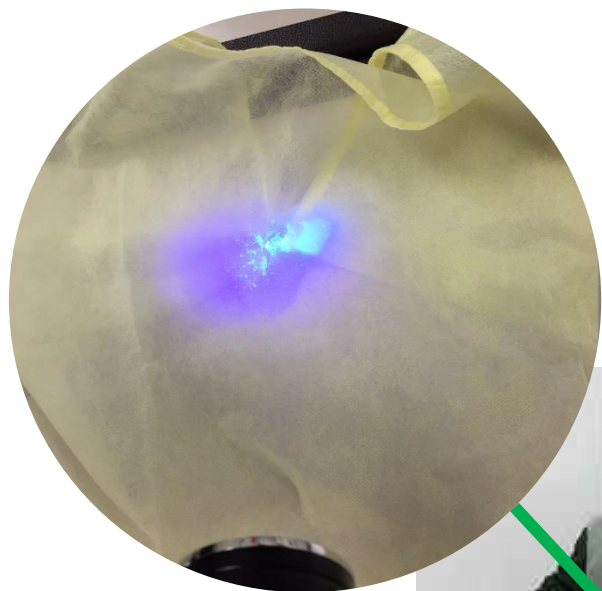


- 2 汚染面に触れないよう注意しながら所定の場所に廃棄する。

- 3 手洗い、手指消毒を実施する。

嘔吐処理後、こんなところにウイルスが・・・

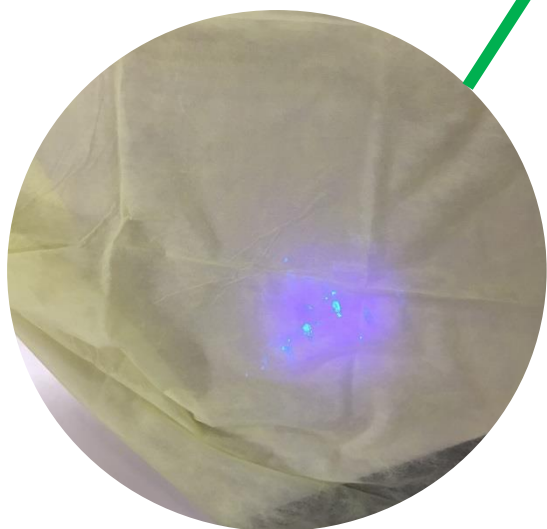
エプロンの首もと



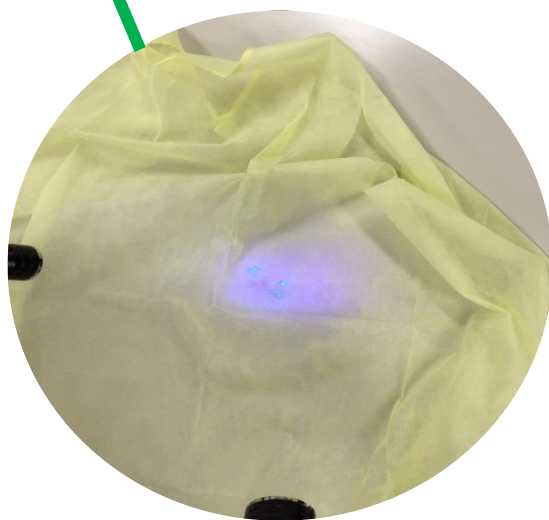
正しく脱がずに汚染された面に触れてしまうと、エプロン等に付着したウイルスが手や服についてしまいます。



エプロンのすそ



エプロンの前面



人の手を媒介して、ウイルスはこんなにも広がる ～留萌保健所での実験結果から～

実験：目には見えない塗料を庁内5カ所に塗布し、
4時間後、どこに拡散されているかを確認。

初め塗料を塗った箇所



男子トイレ：蛇口、内側ドアノブ



女子トイレ：個室のカギ、水洗レバー、便器のフタ

拡散した箇所



手洗いが不十分だと触れたところが汚染される



給湯室の蛇口①



給湯室の蛇口②



男子トイレ外側ドアノブ



女子トイレドアノブ



事務室ドアノブ

掃除により塗り
拡げられた？